



サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム

Graduate Program in Sustainability Science – Global Leadership Initiative (GPSS-GLI)

こんな問題に取り組んでいます

21世紀において人類は、気候変動・資源の枯渇・エネルギー危機・貧困・金融危機・超高齢化社会の到来・人口の増大と縮小・生物多様性の減少・感染症問題・激甚災害など、地球・社会・人間システムに関わるさまざまな課題に直面しています。

このような多様で複雑な課題を解決し、サステナブルな社会の構築に貢献できる、幅広い知識、高度な専門性、俯瞰的な見識・倫理観を身につけた人材が強く求められています。

人類の未来を背負う国際的なリーダーの養成を目指して

東京大学は、2005年以来、サステナビリティ学研究機構 (IR3S) とサステナビリティ学教育プログラム (GPSS) を設置し、持続的な社会の構築のための「サステナビリティ学」の研究教育とその成果の社会への応用普及に関して世界を牽引してきました。

その成果を全面的に活用し、さらに国連大学等との連携のもと、サステナビリティ学にかかわる広範な知識と高度な専門性、俯瞰的視座と高い倫理観を持った人材(グローバルリーダー)を養成するための英語による教育プログラムとして、「サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム」(GPSS-GLI)を開始しました。

関連展示: サステナビリティ学教育プログラム(環境棟3階ラウンジ)

連絡先: 東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境学研究系
サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム
コーディネーター 味埜 俊 <mino@k.u-tokyo.ac.jp>

組織連携体制

